

【施設状況】

グループ名称	豊野西部児童センター、豊野東部児童館								
指定管理者名	企業組合労協ながの				法人番号	7100005001506			
所管課	主	115500	こども政策課	副					
構成施設	3385	豊野西部児童センター							
	3384	豊野東部児童館							
施設分類	05	保健福祉・医療型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制
施設概要	豊野西部児童センター 豊野町石1880 集会室、図書室、プレイルーム、事務室、倉庫、湯沸室他 豊野東部児童館 豊野町大倉2502-2 集会室、家庭科室（小学校校舎内）								
施設設置目的	児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、又は情操を豊かにする。								
基本方針等	指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、設置目的を踏まえながら、子ども達が安心して遊べる拠点とするとともに、地域の施設として地域に根ざした施設となることを目指す。								
主な実施事業	施設の運営（運営委員会の設置、職員の配置・研修、自主事業の実施、地域との連携）、施設の維持管理（建築物の保守管理、建築設備保守業務、清掃業務）								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	協定、実施計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	協定、計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	企業組合労協ながの			指定回数	4 回	
指定期間	平成27年4月1日	～	平成32年3月31日	5年	管理運営開始日	平成19年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)	施設設置目的や基本方針に沿い、管理運営を行っている。また、財務状況、組織体制も提案時の状況を維持しており、安定している。				

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	H25	H26	H27	H28	対前年比	評価
		利用者数	人	33,281	30,540	29,956	30,817	103%	3
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
(特記事項)									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 指定児童館の利用に関する業務 指定児童館の施設及び設備の維持管理に関する業務 施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務 放課後子どもプラン事業の円滑な実施に必要なかつ適切な措置に関する業務 			<ul style="list-style-type: none"> 閉館時間の延長を実施 				
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> アドバイザー制度の活用、アンケートの実施と反映、お便りの発行など利用者へのサービス向上に資する事業 ヨイショコ祭りや料理教室、子育て講演会など、意見やニーズを盛り込んだ多彩な自主事業を地域組織（母親クラブ）とともに開催 							
サービス維持・向上の取組み（広報等）		施設利用等に関するアンケート調査を行い、内容や要望を運営委員会に報告している。要望等に対する検討結果については、施設内に掲示・利用者への配布している。施設からお便りを毎月発行し、行事等への参加を促進している。							

3 利用者評価

区分	内容	評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法 利用者アンケート	3
	(2) 調査、会議等の内容 平成28年9月 利用者アンケートを実施 内容：楽しく施設を利用しているか、職員の保護者や子どもへの接し方、閉館時間の延長について、施設への要望等	
(3) 調査、会議等の結果 配布部数：西部91部 東部96部 計187部、回収：西部47部 東部71部 計118部、回収率：西部51.6% 東部74% 西部 楽しく来ている87.3%、普通10.6%、嫌がっている2.1% 職員の対応について 今のままで良い95.7%、変えてほしい4.3% 東部 楽しく利用している90.6%、普通9.4% 職員の対応について 特に問題ない97.2%、直してほしい1.4%、無回答1.4%		
利用者評価	(1) 良好とする評価 利用者アンケート結果から、児童が両施設を楽しく利用していることが伺われる。	3
	(2) 苦情・改善等の要望事項 <ul style="list-style-type: none"> 友達とのトラブルなど良かった事、悪かった事を知らせてほしい。 子ども達から目を離さず見てほしい。 思いやりを持って接してほしい。 宿題をやるようになってほしい。有料化になるなら勉強を見てくれる人を配置してほしい。 挨拶や言葉遣いについて指導してほしい。 	
	《対応措置》 <ul style="list-style-type: none"> 職員で話し合いを持ち、自己研鑽を怠らず、保護者の皆様としっかりと連携を取りながら信頼を得られるよう真摯によい仕事に努めた。 アンケート結果を運営委員会に報告するとともに、その結果についてアンケート結果とともに利用者へ配布及び施設内に掲示している。 	

	指定管理者収支（平成28年度）				市の収支				評価	
	年度計画額		収支実績額		平成28年度決算		平成27年度決算（前年度）			
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額		
事業収支 (単位：円)	収入	利用料金		利用料金		歳入	使用料		使用料	
		指定管理料	6,433,000	指定管理料	6,433,000		雑(納付金)		雑(納付金)	
		委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料	
		販売収入等		販売収入等			その他		その他	
		その他収入		その他収入						
		計	6,433,000	計	6,433,000		計	0	計	0
	支出	人件費	5,374,000	人件費	5,742,799	歳出	指定管理料	6,433,000	指定管理料	6,753,000
		設備管理費	25,000	設備管理費	8,640		委託料		委託料	
		備品購入費	50,000	備品購入費	44,892		需用費		需用費	
		修繕費	200,000	修繕費	15,552		役務費		役務費	
光熱水費		340,000	光熱水費	276,986	使用料・賃借料			使用料・賃借料		
事業費		244,000	事業費	217,532	修繕費			修繕費		
事務経費		200,000	事務経費	126,599	工事請負費			工事請負費		
本社経費			本社経費	0	備品購入費			備品購入費		
その他			その他	0	その他			その他		
	計	6,433,000	計	6,433,000		計	6,433,000	計	6,753,000	
自主事業	収入		収入							
	支出		支出							
	自主事業損益	0	自主事業損益	0						
損益		0		0	差引	-6,433,000		-6,753,000		
人件費比率【人件費(賃金等)／平成28年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									89.3%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由										

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 館長2人(2人) 支援員2人(2人) 補助員2人(2人)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか		
セルフモニタリング等	2 備品はI種、II種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		<input checked="" type="checkbox"/>
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか	<input checked="" type="checkbox"/>		

7 地域連携

地域連携	評価
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p>	4
<p>協定内容・指定管理者提案</p> <p>追加された内容、未実施の内容及びその理由</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・町内の夏祭りへの参加、地域公民館と連携して、区民祭りに子どもたちの作品を出展した。 ・公民館と共催で芸術鑑賞を開催し、地域貢献に努めた。 ・障害者就労施設から子どもたちのおやつを購入した。 ・地域の未就園児を持つ保護者にキャラ弁作り教室を開いた。 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>----- 基準値</p>
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	3	12	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	4	8	
合計得点			

評価理由	・仕様書、基本協定及び事業計画書に沿った管理運営や事業が行われている。
------	-------------------------------------

取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等 (改善されていない場合)
人材確保		職員の知人・友人への呼びかけ、補助員から支援員への移行、町内の回覧版における募集案内で増員した。	

次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートで要望のあった事項への対応 ・自主事業の充実 (午前中の施設活用等)
---------------------	---

指定管理者自己評価

B

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

可能な限り要望があれば随時受け入れられるよう下記の取組を行い、職員間で話し合い、要望に応えられるように努めた。

- (1) アンケートの実施
- (2) 多様な自主事業の開催
- (3) 長野市地域組織児童育成活動との共催事業（意見やニーズを盛り込んだもの）
- (4) アドバイザー制度の活用
- (5) お便りを毎月発行（保護者や地域の方の行事等の参加促進、地域ネットワークの構築）
- (6) 地域運営委員会の開催

また、昨年に引き続き長野養護学校（校区外）に通う児童を、土曜日のみ受け入れている。年に2回の支援会議にも参加し、適切な支援ができるように情報交換等を行っている。

② 業務の効率化に対する取組み

(1) 業務の効率化

- ・子ども会議を開催し、児童センター・館での決まり事を設定。子ども達の自主性・主体性を発揮できるよう努めた。
- ・個別相談の実施
- ・学校との懇談会を開催。意見交換・情報共有を行い、連携・協力を行った。
- ・クレームや事故が発生した場合の緊急連絡網の整備（報告・連絡・相談）
- ・緊急対応マニュアルの見直し・実施を行い、緊急時の対応に備えた。
- ・東西合同のミーティングを定期的に開催し、課題解決に努めた。
- ・研修会等に積極的に参加し、スキルアップを図った。

(2) コスト削減

- ・教材用具、消耗品等を価格の安い量販店で購入し、価格を抑える努力をした。
- ・こまめな消灯、節水の呼びかけ、雨水の利用等を行いエネルギー節減に努めた。

③ その他

- ・町の夏祭り（ヨイショコ祭り）に「子どものお店」を開店。長野市地域組織児童育成活動、地域の方々の協力でお店を盛り上げていただいた。
- ・地元公民館と共催した事業を実施することができ、地域の方達にも大勢参加していただいた。
- ・地域貢献活動を実施。学校給食の栄養士として働いている保護者の方を講師に招き、料理教室「キャラ弁作り」を行った。子育てを終えた年配の方達にも参加していただき、とても喜んでもらった。
- ・地元の区民祭に子ども達の作品を展示し、お祭りを盛り上げることができ、地域の方にとっても感謝された。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・発達障がいを持った子ども、ボーダーといわれる子どもが増えていることから、センター・館としても対応できるよう研修会への参加、内部研修等で専門性を高めたい。また、各学校の担任の先生をはじめ、校長先生・教頭先生との情報共有・懇談は欠かせず、今後も継続的に定期協議を開催し、連携を図っていききたい。
- ・地域貢献活動を継続して行い、地域を応援する企画提案・実施をしていきたい。

(3) 次年度以降の取組み

- ・アドバイザーの積極的な活用を行い、子どもたちの体験活動を推進するとともに、地域住民や保護者の参加を促進し、地域ぐるみで子どもたちを見守り育てていくことができるよう取り組んでいきたい。

【指定管理者自己評価基準】

A：計画や目標を上回る、B：計画や目標をやや上回る、C：計画や目標どおり、D：計画や目標をやや下回る、E：計画や目標を下回る